

可能性は 美術館 招き討論



見を交わしたディス
美術館

を招き、同美術館で講演会とティスカッション「海外から見た日本文化の魅力」を開いた。ティスカッションでは、キュレーターからの指摘が出た。「これ

日本の工芸を海外に紹介する際の課題として、作品だけでなく、出来上がる途中をもっと発信していきたい」と

日本映像翻訳アカデミー(東京都)の担当

呼び掛けた。参加者はタブレット

新鮮だった、母泰子さん(1)は「テレビもの

伊東商工会議所は22日、英語を使った動画の作り方を紹介する親子向けのワークショップを伊東市の同商議所で開いた。市内の小学6年生と保護者の7組14人が、伊東のPR映像の作成体験を通して動画撮影と編集のつづを学んだ。

者が講師を務めた。被写体との距離や角度をいかに撮影するなど、動画撮影に親しんだ。事前に用意された素材を組み合わせてPR映像の作成にも挑戦し、完成した作品は参加者全員で観賞した。岩丸修真君(伊東南小6年)は「普段は見ただけの映像を自分で撮るのは

呼び掛けた。参加者はタブレット



タブレット端末で動画撮影に挑戦する参加者
＝伊東市の伊東商工会議所

英語の動画作成学ぶ

伊東親子向けに体験会

伊東商工会議所は22日、英語を使った動画の作り方を紹介する親子向けのワークショップを伊東市の同商議所で開いた。市内の小学6年生と保護者の7組14人が、伊東のPR映像の作成体験を通して動画撮影と編集のつづを学んだ。

つかめる水の生成実験に取り組み児童

＝富士宮市の豊隆中・高



静岡理工科大が 小学生が

溶液では大型の「つかめる水」が完成した。富士市立豊岡小3年の佐野汐梨さんは「触ってみると硬かった。楽しい実験だった」と振り返った。同塾は子どもたちにもものづくりや理科の実験への興味関心を高めてもらうと、県内各地で開いている。

全線開通を要望
国交省に地元4市町
下田、伊東、河津、東伊豆の2市2町は22日、国土交通省に石井啓一国土交通大臣、副大臣、参院静岡選挙区を訪ね、伊豆縦貫自動車道の早期全線開

広域ワイド